

一 般 質 問

令和6年第4回定例会（12月11日）

質 問 者	内 容	答 弁 を 求 め る 者
村山 一彦	<p>1. 府道5号線の天満宮出入り口に信号機設置を要望する。 理由・東石油店から堀健商店の間、暴走車が多い。 ・道路が変則で対向車が見にくい。 ・過去に交通事故で2名の方が死亡されている。 ・自転車の通行量が多くなっている。 ・鷲峰山トンネルが開通すれば交通量が増える。</p> <p>2. 森林環境譲与税について。 (1) 2022年度末までの4年間で、2592万円配分されて、2099万円基金に積み立てられて、基金積立率が81%となっている。2023年度末の数値はいくらか。 (2) 今後、どのように活用していくのか。</p> <p>3. 地域計画について。 (1) どのようなものか、説明願いたい。 (2) 農業委員は全地区に配置されていないと聞いているがどうなのか。</p>	<p>町長</p> <p>町長</p> <p>総務課長</p> <p>農村振興課長</p> <p>農村振興課長</p>
高山 豊彦	<p>1. 過疎化対策を問う。 (1) 町の賑わいを創出する交流拠点の活用の考えは。 鷲峰山トンネル開通や健康福祉交流センターが完成し交流人口の増加も期待される中、これまで町内外の交流の中心拠点として「和東茶カフェ」や「交流ステーション和東の郷」があるが、「健康福祉交流センター」など、今後それぞれの施設をどのように活用されるのか。 (2) 移住希望者対策の考えは。 トンネル開通により交通の利便性が良くなると移住希望者の増加も期待されるが、移住の受け入れ対策をどのように考えているのか。 (3) 住民の利便性向上の取り組みは。 町の賑わいを維持・向上させるためには、住民生活の利便性向上は欠かせないが、買い物や移動手段の確保は今後どのように取り組むのか。</p>	<p>町長</p>
山本 達也	<p>1. 和東町の交通網について3年以内の具体的なビジョンは。 (1) 高齢化が進み運転できない方が増える中、喫緊にまず取り組むべき具体策は。</p>	<p>町長</p> <p>総務課長</p>

	<p>(2) 人口の町外流出の要因のひとつである交通過疎地を解消させる町外にも範囲を広げたオリジナルオンデマンド交通網の具体案を示せるか。</p> <p>2. 全町民参加型の避難訓練を実施する計画は。</p> <p>3. 和東町デジタル地域ポイントシステムの事業者選定の理由は。</p> <p>4. オープンエアミュージアム構想の中で関わりが出てくると思われる和東町活性化センターや和東の郷、旧雇用促進協議会がそれぞれ実施している、また実施していた事業の今後の関連性や方向性は。</p>	<p>総務課長</p> <p>総務課長</p> <p>総務課長</p> <p>農村振興課長</p>
<p>岡本 正意</p>	<p>1. 物価高騰から暮らしを支える対策を急ぎ具体化を</p> <p>(1) 国の重点支援地方交付金や町独自の財源も活用した支援策を急いで具体化し、可能な限り全ての住民に届く直接支援を求める。</p> <p>(2) 国の「推奨事業メニュー」にも追加された水道料金の減免を今こそ実施を。</p> <p>2. いま、なぜ認定子ども園なのか。</p> <p>(1) 保育所の認定子ども園化は決定したのか。仮にそうなら移行の時期、運営方式は？</p> <p>(2) 運営の主体は。東部連合での運営もありうるのか。</p> <p>(3) 「認定子ども園」移行で保育の何がどう変わるのか。</p> <p>3. 子育て支援の充実へ教育費無償の拡充を。</p> <p>(1) 高校生の通学バス定期代の全額補助への拡充とともに鉄道定期代も補助対象に。</p> <p>(2) 小中学生入学時負担の無償化、軽減とともに高校入学時の負担軽減へ支援を。</p> <p>4. 高齢者福祉サービスの充実へ支援強化を。</p> <p>(1) 社協の訪問介護事業の維持、強化へ公的補助を。また社協への補助、委託事業での財政支援強化を。</p> <p>(2) シルバー人材センターの開設を。来年度からの実施を。</p>	<p>町長</p> <p>町長</p> <p>福祉課長</p> <p>町長</p> <p>町長 福祉課長</p>